

学則別表2 (教育課程)

健康科学部 理学療法学科

平成29年度以降入学生

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		一単位当たりの時間数	備考	
			必修	選択	講義演習	実験実習			
教養科目	人間と社会	西洋哲学	2		2	○		15	26単位以上選択必修(ただし、各区分1科目以上修得のこと)
		東洋思想	2		2	○		15	
		心理学概論	1		2	○		15	
		人間関係論	2		2	○		15	
		法学概論	1		2	○		15	
		日本国憲法	2		2	○		15	
		経済学概論	1		2	○		15	
		人権教育	1		2	○		15	
		国際社会論	2		2	○		15	
	歴史と文化	歴史学入門	2		2	○		15	
		科学史	2		2	○		15	
		文化芸術論	1		2	○		15	
		日本文芸の世界	1		2	○		15	
	自然・人間と科学	生命科学入門	1		2	○		15	
		生命倫理	2	2		○		15	
		地球環境論	2		2	○		15	
		数理科学入門	1		2	○		15	
	言語と情報	英語コミュニケーションⅠ	1	2		○		15	
		英語コミュニケーションⅡ	1	2		○		15	
		オーラルコミュニケーションⅠ	2		2	○		15	
		オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	○		15	
		短期語学留学	1		1		○	30	
		情報処理演習Ⅰ	1	1		○		30	
		情報処理演習Ⅱ	1	1		○		30	
	健康とスポーツ	運動の科学	1		2	○		15	
		スポーツ実習Ⅰ	1		1		○	30	
スポーツ実習Ⅱ		1		1		○	30		
教養実践プログラム	ベーシックセミナー	1	1		○		30		
	キャリア入門セミナー	1	1		○		30		
	キャリア形成セミナー	4	1		○		30		
	日本語と表現	1		1	○		30		
	海外インターンシップ	2		1		○	30		
			11	43					

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		一単位当たりの時間数	備考	
			必修	選択	講義演習	実験実習			
専門基礎科目	共通科目	健康管理論	1	2		○		15	卒業に必要な最低単位数③ 上記以外に①教養科目で216単位 ②専門基礎科目、合計126単位 ③専門科目で90単位 か い ず れ 必 修
		精神保健学	1		2	○		15	
		障害者心理学	1		2	○		15	
		高齢者心理学	1		2	○		15	
		児童心理学	1		2	○		15	
		自立生活支援論	2		2	○		15	
		社会福祉論	1		2	○		15	
	人体の構造と機能及び心身の発達	解剖学(骨格・筋・神経)Ⅰ	1	1		○		30	
		解剖学(骨格・筋・神経)Ⅱ	1	1		○		30	
		解剖学(内臓)	1	1		○		30	
		解剖学実習	1	1			○	45	
		分子生物学	1	1		○		30	
		生理学Ⅰ	1	1		○		30	
		生理学Ⅱ	1	2		○		22	
		生理学実習	1	1			○	45	
		運動学A	2	1		○		30	
		運動学B	2	1		○		30	
		運動学実習	2	1			○	45	
		病理学	1	1		○		30	
		臨床心理学	2	1		○		30	
	人間発達学	2	1		○		30		
	リハビリテーションの理念	チーム医療論	1	1		○		30	
		チーム医療ふれあい実習	1	1			○	45	
		保健医療福祉概論	2	1		○		30	
		リハビリテーション概論	1	1		○		30	
		科学英語論文講読法	2	1		○		30	
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション医学	1	1		○		30	
		内科学	1	1		○		30	
		老年医学	3	1		○		30	
		整形外科Ⅰ	2	1		○		30	
		整形外科Ⅱ	2	1		○		30	
		神経内科学	2	2		○		15	
		小児科学	2	1		○		30	
一般臨床医学		1	1		○		30		
精神医学		2	1		○		30		
医療画像学		2	1		○		15		
救急医学		3		1	○		30		
栄養学		1		1	○		30		
公衆衛生学	1		1	○		30			
			33	15					

区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態		一単位当たりの時間数	備考	
			必修	選択	講義演習	実験実習			
専門科目	基礎理学療法学	理学療法概論	1	1		○		30	卒業に必要な最低単位数①教養科目で260単位、②専門基礎科目、専門科目で90単位 ③上記以外に修得した160単位、合計126単位
		臨床理学療法学	3	1		○		30	
		管理運営学	3	1		○		30	
		理学療法総合演習	4	1		○		30	
		卒業研究	4	2				30	
	理学療法評価学	理学療法評価学演習	2	1		○		30	
		臨床解剖学演習	2	1		○		30	
		理学療法評価学実習	2	1			○	45	
		理学療法研究法	3	1		○		30	
		理学療法研究法演習	3	1		○		30	
	理学療法治療学	物理療法学	2	1		○		30	
		物理療法学実習	3	1			○	45	
		運動療法学総論	1	1		○		30	
		運動系理学療法学Ⅰ	2	1		○		30	
		運動系理学療法学Ⅱ	3	1		○		30	
		運動系理学療法学実習	3	1			○	45	
		神経系理学療法学A	3	1		○		30	
		神経系理学療法学B	3	1		○		30	
		神経系理学療法学実習	3	1			○	45	
		循環呼吸系理学療法学A	2	1		○		30	
		循環呼吸系理学療法学B	3	1		○		30	
		循環呼吸系理学療法学実習	3	1			○	45	
		代謝系理学療法学	3	1		○		30	
		発達系理学療法学Ⅰ	2	1		○		30	
		発達系理学療法学Ⅱ	2	1		○		30	
		生活技術学	3	1		○		30	
		生活技術学実習	3	1			○	45	
		義肢装具学	3	1		○		30	
	義肢装具学実習	3	1			○	45		
	理学療法技術実習A	3	1			○	45		
	理学療法技術実習B	3	1			○	45		
	スポーツ系理学療法学	3	1		○		30		
	地域理学療法学	生活環境学	3	1		○		30	
		レクリエーション理論	1	1		○		30	
		レクリエーション実技	1		1		○	30	
		老年系理学療法学	3	1		○		30	
地域理学療法学		3	1		○		30		
地域理学療法学演習		3	1		○		30		
実臨床	臨床指導	2	1		○		45		
	臨床評価実習	3	3			○	45		
	総合臨床実習	4	16			○	45		
			58	1					
卒業必要単位 126単位以上			102	59					

- (注) 1 この学則別表2は平成29年4月1日より施行する。
2 平成28年度以前の入学生については、入学年度の学則別表2を適用する。
3 平成28年度以前の入学生に対して、教授会が必要があると判断するときは、その定める授業科目の履修を認めることができるものとする。